

事業所における自己評価結果(公表)

【放課後等デイサービス】

公表:令和3年1月31日

事業所名:発達サポート 児童デイやまびこ

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		○		・利用人数の多い時は、必要に応じてテーブルや棚等を別室に動かす等の環境設定をしている。	
	2	職員の配置数は適切であるか	○				
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○				
業務改善	4	業務改善を進めるための、PDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○				
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○				
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○				
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			・外部評価は行ってないが、業務改善会議を定期的に行っている。	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○				
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○				
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○			・利用児の成長に伴う定期的な見直し、更新、活用を行っている。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか		○		・保育士間で、個々の特性に配慮した活動プログラムの立案を行い、医療的ケア児への配慮が特に必要な内容の場合は看護師と意見交換を事前にし、活動を実施している。	・月毎の活動プログラムを全職員の意見を反映させた立案を実施できるよう話し合いの時間を確保している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○				
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○				
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○				
	15	支援開始前に職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○				
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○				
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○				
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○				
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせず支援を行っているか	○				
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		○			・主として児発管が参加している。今後個々の特性に応じて参加者を設定していく。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関 や保護者との 連携関係	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○				
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○				
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○		・保護者からの聞き取り、相談支援専門員からの情報が主である。必要に応じて対象期間との情報収集を行っている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○		・現在学校卒業者はいないが、移行先との連携が必要になった際は、適宜連携を図っていく。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○		・併行通園事業所など統一した支援の情報共有を図るよう体制を整えていく。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○		・感染状況を見ながら、交流会等の企画を検討していく。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			・他機関主催の研修会や勉強会、公開療育等に積極的に参加している。	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○				
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○			・今後、様々な相談、ご要望について、日頃から他部門との連携を図り、専門的観点から保護者へよりよい助言を行うよう努めていく。
保護者への 説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○				
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○				
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○		・例年行っていた、保護者参加行事はコロナ感染防止対策により中止としたが、感染状況を随時判断、必要な感染対策を講じながら、実施の検討をしていく。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○				
	35	個人情報に十分注意しているか	○				
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○				
非常時	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○		・コロナ感染防止対策により中止となった。感染状況にて開催となった際は、利用者、来院者の方々に楽しめる内容としていきたい。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○				
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			・同じ利用児での訓練の繰り返しにならないよう、実施日をずらし、様々なパターンでの訓練を行っている。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○				

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
等 の 対 応	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○				
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○				
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			・インシデントが発生した場合には、必ず事例検討会議を実施している。	

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。